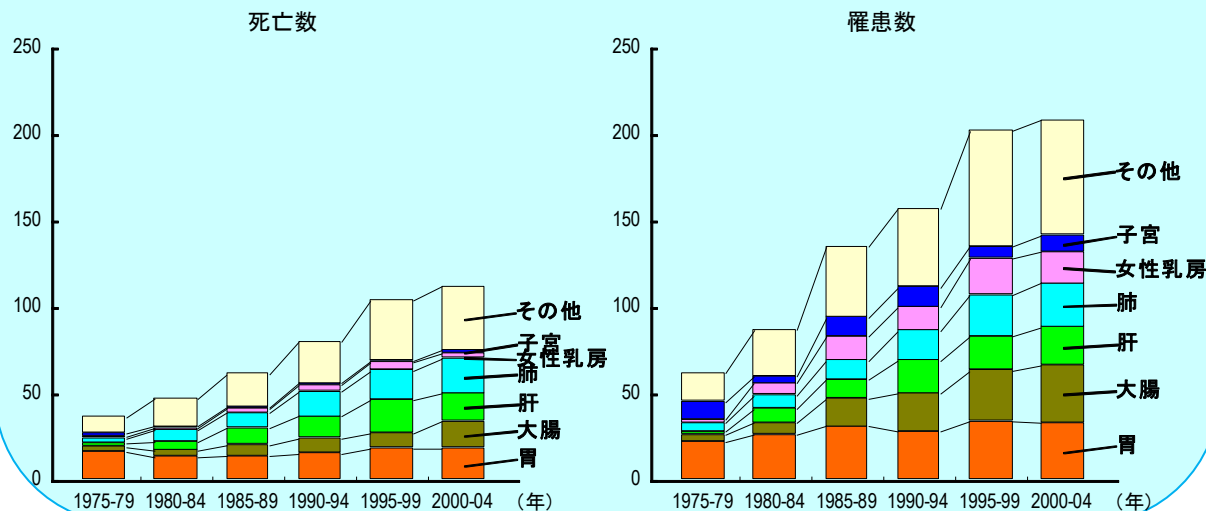


大阪狭山市の健康診断レポートーがん統計ランキング

大阪府内43市町村のいろいろな指標をランキングしました。指標の良好な方から並べ、全体を3等分して上位レベル(1位~14位)、中位レベル(15位~29位)、下位レベル(30位~43位)に分類し、各市町村の特徴をお知らせします。

男性では、大腸がんの死亡率が大阪府内では下位レベル 女性では、子宮がんの死亡率が大阪府内では下位レベル

大阪狭山市の男性では、大腸がんの死亡率(年齢構成をそろえた人口10万人あたりの人数)が大阪府内では下位レベル、女性では子宮がんの死亡率が下位レベルです。また、がんで亡くなる方の数の推移をみてみますと(男女計)、大腸がんと肺がんで亡くなる方の数はやや増えています(下記左図)。がんにかかる方の数の推移をみてみますと(男女計)、大腸がん、肝がん、肺がんにかかる方の数もやや増えています(下記右図)。



肺がんは、喫煙者が禁煙をすることで、また、受動喫煙防止(施設の建物内禁煙・敷地内禁煙)を推進することで、予防が可能ながんです。
肝がんは、肝炎ウイルス陽性者が標準的な治療を受けることで予防が可能ながんです。

胃がん、大腸がん、乳がん、子宮頸がんは、がん検診による早期発見・早期治療が可能ながんです。では、大阪狭山市におけるがんの早期診断割合をみてみましょう。

胃がんと大腸がんの早期診断割合は、大阪府内では中位レベル。

